



解答と解説は 22 ページにあります。

新聞で  
読解力アップ！

Do  
チャレ

ワークシート

いんたびゅー  
INTERVIEW

## 12月就航 新千歳線の戦略は

ミッコ・トゥルティアイネンさん

フィンランド航空副社長



北欧航空大手フィンランド航空は12月、冬季のみ週2往復で新千歳→ヘルシンキ線に新規就航する。北海道と欧州を結ぶ定期航空路線の運航は17年ぶり。このほど来札したミッコ・トゥルティアイネン副社長(47)に今後の道内戦略などについて聞いた。(聞き手・五十地隆道)

【新千歳線はどんな利用客を想定していますか。】

「第一には欧州のスキーヤーです。ニセコには世界的に有名なパウダースノーがあり、西、福岡空港とヘルシンキを結ぶ路線を運航しています。日本の路線開拓に力を入れる理由は、

「日本人に人気のオーロラを観賞しやすいスウェーデンやノルウェーに日本から向かう路線には、欧州の航空会社の中で、当社が最も多い便数を運航しています。マリメッコなど北欧デザインの雑貨やムーミンも日本人に好まれていますし、当社にとって日本は、フィンランドに次ぐ重要な

読解力は学力の基本です。記事を読んで、問題にチャレンジしよう。

— 新千歳線就航の決め手は？

な市場なのです

— 新千歳線の通年運航の可能性はありますか。

「まず1年目で、新千歳と

欧州の両方から搭乗してもら

えるのか、需要の動向を探り

ます。2年目は1年目で見つ

けた問題点を改善し、搭乗率

の向上をはかります。最低で

も2年運航して通年運航や増

便など今後の展開を考えたい

です

— 新千歳線の維持・拡充には、道民の欧州旅行を増やす必要がありますね。

「北海道から欧州へのビジ

ネス需要がはつきりとは見込

めず、なおさら当社が旅行需

要を喚起する必要がありま

す。オーロラだけに特化せず

に砕氷船ツアーやトナカイの

ソリに乗る体験など、北欧に

は仮にオーロラが見られなく

ても楽しめるものがたくさん

ありますことをPRしていく

です

- (1) ■とありますが、フィンランド航空が冬季のみ新千歳線に就航する理由を、簡単に説明しなさい。

- (2) この路線を通年で運航するためには、どのようなことが必要ですか。簡単に説明しなさい。